

こんにちは！ニャン太です。今回は「小樽・朝里のまちづくりの会」が主催する《第10回リバーサイドフェスティバル》と《第20回朝里川花火大会》について紹介するね！



優しさと思いやり、ボランティアの心意気で打ち上がる大花火大会！



♥ ゴミ箱や仮設トイレのところにもスタッフさんがいてくれるよね。
☹ 交通整理や会場のろうそく管理など、たくさんのお仕事があります。イベント当日は一日160人以上のスタッフがいるんだよ。設営から後片付けまでの一週間で延べ500人以上が力を合わせて作っているんだ。

♥ リバーサイドフェスティバルは10回目、花火大会は20回目なんだね。

☹ 2000年に新光南町会とまちづくりの会が合同で行った大仮装盆踊り大会で花火を打ち上げたのが始まりなんだ。今はトライアルさんの駐車場になっている広場で、大小100発の規模だったけど、打ち上げ花火を間近に見て、みんなすごく感動したよ。

2010年から朝里のまちづくりの会単独主催のリバーサイドフェスティバルを朝里川公園で行うことを決めたときも、花火大会は継続することにしたんだ。

♥ だから花火大会が第20回なんだね。迫力満点の花火はみんなの募金だけで打ち上げているって聞いたけどホントなの？

☹ それがこの花火大会の自慢だよ。打ち上げにかかる経費は全部、この地域の皆さんの募金や協賛金なんだ。地域の会社やお店や団体に協力を呼びかけて集める協賛金の他にも、お小遣いを入れた貯金箱を届けてくれたり、バザーやフリマの収益を寄付してくれる人もいるんだ。朝里川プレスに掲載されているたくさんの匿名の寄付のほとんどが個人からなんだよ。ありがたいよね。だから花火のために寄せられたお金は全部花火に使っています。朝里の花火大会は地域のみんなで上げる花火なんだよ。

♥ ボク、このあいだフリマで本を買ったよ。それも花火になるとうれしいでチュ！

☹ リバーサイドフェスティバルは特設ステージでの音楽やダンスと、飲食売店や縁日を楽しんでもらえます。ステージプログラムは今年も朝里中学校吹奏楽部でスタートする予定です。歌手の叶やよいさんと共演するんだって張り切っているよ。詳しいスケジュールは次の臨時号で発表されます。

♥ ボクは子供縁日が楽しみ！綿あめと焼鳥と味噌おでんも大好きでチュ〜♪

☹ ステージを中心に左右に縁日や売店がたくさん並ぶよね。お店のスタッフはまちづくりの会と地域のボランティアさんなんだよ。この売店での売上が朝里のまちづくりの会の一年間の活動費にあてられるんだ。道々一号线植樹軒の花苗をたくさん購入できるのも、この売上があるから。マラソン大会や雪まつり等の活動資金にも使われます。会場のテーブルや椅子もそうやって買い揃えたので、使うときは大事にしようね！



♥ 去年は花火が終わって帰るときにも「気をつけてお帰りくださいね！」ってスタッフの人達が声をかけてくれたよ。

☹ 地域の人たちがお客さんとスタッフだから顔見知りも多いよね。なんとなくアットホームな感じのイベントなのはそのせいだよ。皆で作っていきるときに大切にしたいのは「やってよかったね」という満足感。だから事故やトラブルが無いことを一番に考えています。お店の商品が売り切れになってしまうこともあるんだけど、下ごしらえや準備も出来る限度があるので許してね。それと花火の打ち上げ前にはお店を閉めて、閉会宣言の後はずっとテントの横幕を張るのも、ご近所の迷惑にならないようにするため。楽しい花火の余韻を大切に、キレイに後片付けして仲良く帰ろうね！

♥ あと10日かぁ〜楽しみ！ボクもてるてる坊主をたくさん作って応援するでチュ！

★縁日と飲食売店は午後5時半からスタートです。★会場内へのご入場は午後5時となります。★飲食物のお持込はご遠慮ください。